

未来へつなごうふるさとの宝 世界農業遺産

大崎耕土の屋敷林「居久根」^{いぐね}

2017年、「大崎耕土」は世界農業遺産に認定されました。

大崎耕土の全域に広がる居久根には、約400年前から先人達の知恵がたくさん詰まっています。人々の暮らしを守るだけでなく、多くの生きものを育ててきた居久根は、今、世界から注目されています。

【大崎耕土とは】

宮城県北部を流れる江合川・鳴瀬川流域に広がる大崎平野の農地を指す呼称。語源は18世紀末に仙台藩の特産物について記された「封内土産考」の“大崎浩蕩”もしくは“広稲”といわれています。

大崎耕土
世界農業遺産



OSAKI
KOUDO

GLOBALLY IMPORTANT
AGRICULTURAL
HERITAGE SYSTEMS

「居久根」を知る

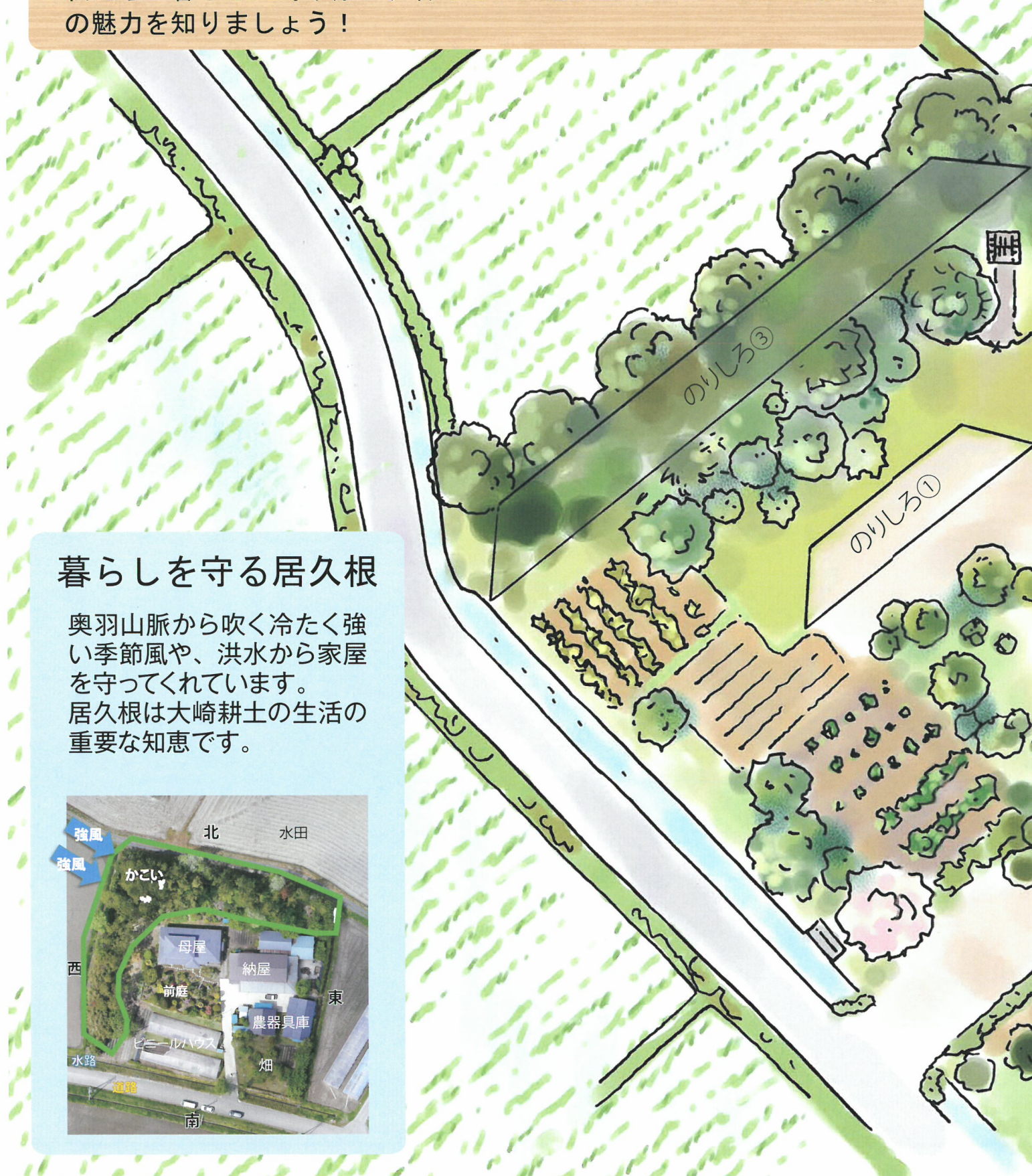
家の周りに様々な木を植える屋敷林のことを「居久根」と呼びます。「居」=家、「久根」=境界で、屋敷境の意味があります。

スギやマツ、ケヤキなどの他、様々な植物が生育し、人々は生活に必要な食べ物や材料を居久根からも得ることで暮らしてきました。

私たちの暮らしに寄り添い、暮らしの知恵がいっぱい詰まった居久根の魅力を知りましょう！

暮らしを守る居久根

奥羽山脈から吹く冷たく強い季節風や、洪水から家屋を守ってくれています。居久根は大崎耕土の生活の重要な知恵です。



生きものを育む居久根

居久根を構成する多くの植物は、多様な生きもののゆりかごとして、大切な役割を担っています。



シュレーゲルアオガエル



ノスリ

食べる居久根



ばっけ (ふきのとう)



クリ

居久根には200～300種類の植物が生育しています。

クリやコゴミ、カキやクルミなど食べられる植物もいっぱい！

居久根を楽しむ

1つの居久根に約300種もの植物が生育し、果樹、山菜などの植物は四季を通じて、新鮮な食料を提供し、生活に潤いを与えてきました。

また、生活の知恵として薬用や嗜好品として利用できる植物も植栽されています。

江戸時代には、「やませ」や洪水等の災害により、三年一作といわれるほど、米が収穫できない時にも、居久根の中にある食べられる植物を利用し、食料の自給を支えてきました。

春

タケノコのおく抜き



つくり方

1. 皮つきのまま先端の部分を斜めに3センチほど切り落とします。
2. 鍋にタケノコ、生ぬか、赤唐辛子を入れ、弱火で約30分茹でます。
3. 竹串を刺してスッと通るようになったら火を止めて冷まします。
4. 完全に冷めたら、切り込みから皮をむくと、様々な料理に使うことができます。

※砂糖をまぶして冷凍保存すると、しゃきしゃきの触感が残り、煮物などに使用できます。



ツバメ



スミレ



タンポポ

様々な小鳥のさえずりが、居久根の樹々から聞こえてきます。田んぼに水が張られると、まるで田んぼに居久根が浮かんでいるようにみえます。

夏

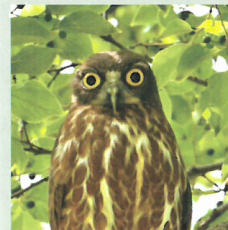
ウメシロップ



つくり方

1. 青梅をよく洗い、枝とつながる部分を竹串でとっておきます。
2. 2～4時間冷凍し、熱湯で煮沸消毒した瓶に青梅、梅と同量の砂糖の順に入れていきます。
3. 1週間ほどすると砂糖がとけてきます。10日以降からが飲み頃です。

※炭酸水や水で薄めて飲むと、さわやかな梅の味と香りを楽しめます。梅の恵みで暑い夏を乗り切りましょう。



ふくろう



キキョウ



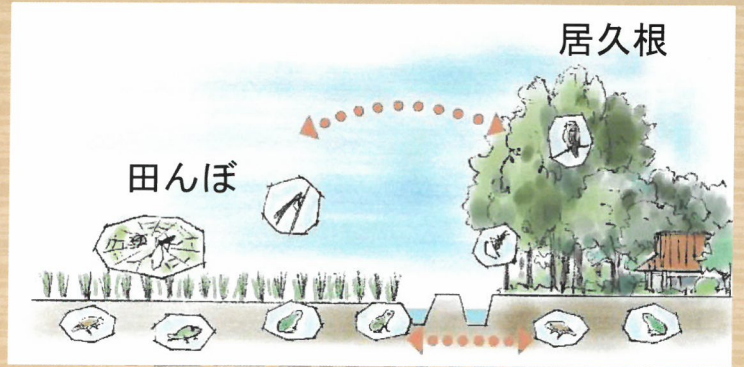
アマガエル

居久根の畑で育った野菜が収穫できる時期です。夜には、田んぼのカエルの大合唱や、ふくろうの声が聞こえます。カブトムシが採れることもあります。

コラム：居久根と田んぼの生きもの

多種多様な植物が生育する居久根は、周辺の田んぼ、川、水路などと一体となって、小さな「里山」のような働きをしています。

カエルやクモなど多くの生きものが、田んぼと居久根を行き来しながら暮らしており、稲の害虫であるカメムシを食べてくれています。



田んぼと居久根を行き来する生きもの達

秋

栗ご飯



つくり方

1. 40度くらいのぬるま湯に15分ほど浸け、皮をむきやすくします。
2. 栗のおしり近くを包丁で切り落とし、鬼皮を手でむいてから、包丁で渋皮をむきます。
3. 米2合に塩小さじ1程度加え、最後に栗を上を広げて炊飯します。

※米の1割程度を「もち米」に置き換えると、粘りがでてもちりとした栗ご飯に仕上がります。



ヤマガラ



赤とんぼ



イチョウ

樹々が色づき、たくさんの秋の虫の声が聞こえてきます。田んぼでは、赤とんぼが飛び交い、黄金色の稲穂が風で波打つ様子は壮観です。

冬

干し柿



つくり方

1. ヘタを残して、柿の皮をむき、つるし紐に結びます。
2. 柿同士がくっかないように、雨が当たらない、風通しの良い場所で干します。
3. 1週間後、外皮が乾燥したら揉み、実を柔らかくします。
4. 表面がしわしわになってきたら食べ頃です。

※空気が乾燥し、早朝に霜が降りる頃がおすすめの時期です。冷凍保存すると日持ちします。



ツグミ



ナンテン



マガン

北西風が吹いても居久根のなかは穏やかです。雪にタヌキなど動物の足跡が残っていたりします。田んぼでは餌をついばむマガンが見られます。

居久根を育てる

大崎耕土に多くみられる居久根。住む方の個性が現れ、同じ居久根は世界に2つとありません。

その居久根を維持・管理していくための手入れはとても大切です。

約400年前から先祖代々、大切にされてきた大崎耕土の宝物“居久根”を次世代に引き継ぐため、四季の変化を感じ、楽しみながら、できることから実践していきましょう。

利用する

落ち葉を活かす



○落ち葉の処理は、竹ぼうきとちりとりが基本ですが、地面に凹凸や植生がある場所や落ち葉が濡れている場合は、レーキ、熊手、ブロワーなど様々な道具で集めるといいでしょう。

○集めた落ち葉は、発酵させ腐葉土にして利用することができ、家庭菜園の肥料に最適です。

ポイント！ 落ち葉集めは意外に大変。落ち葉をブロワーである程度集めると作業がはかどります。

竹や笹を活かす



○竹は褐色になったもの、幹が折れたもの、虫食いのものを、根元から伐採しましょう。

○笹は他の樹木の成長を阻害するので、年2回程度下刈りを行い、樹林地への侵入を防ぎましょう。

○冬の寒い時期に伐った竹は、丈夫で長持ちするため、支柱などに利用できます。

○伐採した竹類は、チップパーで破碎し、樹林地に散布すると雑草の防止になります。

ポイント！ 竹を切ってそのままにしておくと、水がたまって蚊が発生しやすくなるので、ナタなどで切り込みを入れるといいでしょう。

コラム：居久根を大切にした仙台藩



「今は、杉の苗というものは役に立たないが、子や孫の代には必ず重宝になるべし」これは、伊達政宗公の言葉です。

仙台藩は河川氾濫原を新田開発して田んぼとして利用する際、建築資材として利用できるとともに、暴風や洪水への備えとなる居久根を重要視しました。

居久根の伐採は、藩の許可制とされました。また藩内に数十ヶ所の苗木を育てる苗床を持っていたと言われ、400年前に減災や環境保全機能を維持する持続可能な地域づくりにつながる考え方が存在していたのです。

手入れする



○クリやクルミなどの落葉広葉樹は、屋根にかかる枝を払いましょう。

○ヒノキや広葉樹は安全に作業ができる高さ約6m程度のところで幹を伐り、芯止めすると良いでしょう。

○スギは芯止めすると枯れることが多いので、注意しましょう。

○枝払いを適正に行い、強風による幹折れや枯死による倒木の被害を防止しましょう。

ポイント！ 樹種や利用方法により枝払いの基本が異なります。防風効果を保つためには、枝を払いすぎず、枯れ枝を払う程度にとどめるといいでしょう。

再生する



○スギなどの落ち葉が多い樹種は雨どいが詰まる原因となります。

○落ち葉や枯れ枝が少なく、管理が比較的楽なヒノキやサワラ、ヒバなどへ転換するのも良いでしょう。

○伝統的な居久根づくりを目指す方は、比較的花粉の少ないスギの品種「加美1号」「遠田2号」等も良いでしょう。

ポイント！ 樹の隙間が適切で、高木(6m超)、中木(3~5m)、低木(2~3m)が揃って、防風などの機能を果たします。隙間が大きい所は植え替えや補充が必要です。管理重視型、伝統重視型など、どんな居久根に再生したいか、将来の姿を思い描いてみましょう。

さらに居久根について知りたい方へ



剪定について

宮城県造園建設業協会 TEL : 022-265-5512



樹木の更新や植樹について

大崎森林組合 TEL:0229-72-1412



居久根や世界農業遺産について

大崎市世界農業遺産推進協議会

事務局：大崎市産業経済部世界農業遺産推進課

TEL:0229-23-2281 Email:osaki-giahs@city.osaki.miyagi.jp

みんなで守ろう(ボランティアの募集)

素晴らしい景観をもたらし、生き物たちのすみかでもある居久根。近年は、高齢化などにより、枝払いや草刈りなど、住民だけで居久根を維持・管理していくのは大変という声も多く聞かれます。

大崎耕土が世界に誇る居久根を次の世代に引き継いでいくため、地域ぐるみで居久根を保全している方々があります。そのような方々をお手伝いいただくサポーターとして、地域住民や都市住民の方々のボランティアを募集しています。

関心のある方は「大崎地域世界農業遺産推進協議会 事務局」まで御連絡ください。



大崎耕土
世界農業遺産



OSAKI
KOUDO
GLOBALLY IMPORTANT
AGRICULTURAL
HERITAGE SYSTEMS

大崎地域世界農業遺産推進協議会

事務局：大崎市産業経済部世界農業遺産推進課

TEL : 0229-23-2281

Email : osaki-giahs@city.osaki.miyagi.jp

色麻町 産業振興課 TEL : 0229-65-2128

加美町 農林課 TEL : 0229-63-3408

涌谷町 農林振興課 TEL : 0229-25-8511

美里町 産業振興課 TEL : 0229-25-3329

居久根を紹介する映像



居久根と暮らし 居久根と生きもの

「居久根」ポップアップを作ろう

1. パーツをハサミで切り抜く
2. やじるし部分で折り曲げる
3. 「居久根を知る」ページに、のりしろどうしを貼り付ける。



出来上がり

